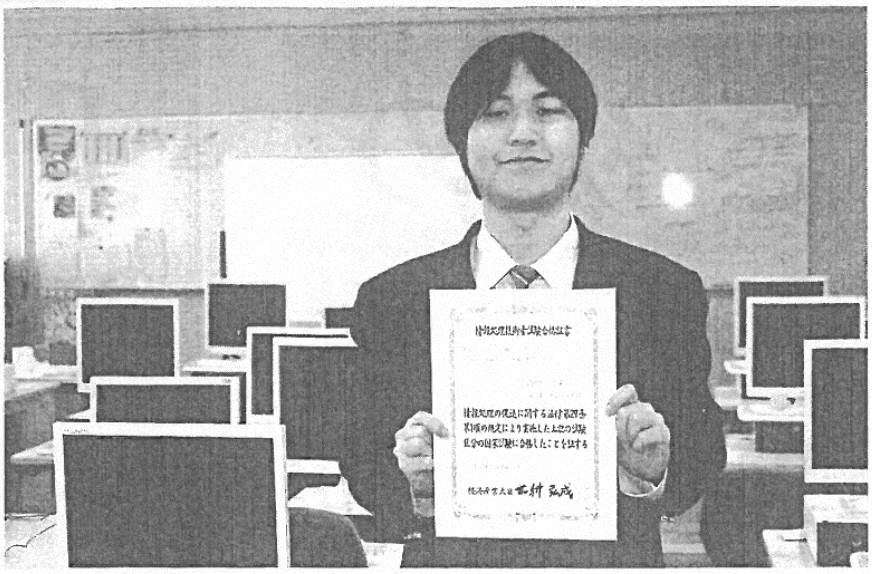
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　2017

丹波新聞　平成３０年１月１１日（木）

「ITパスポート」取得

氷上西高の西川幸男君「第1号うれしい」



「ITパスポート」の認定書を手にする西川君＝氷上西高で

氷上西高校コンピューター・カリキュレーター・ライセンス部の西川幸男君（3年）が、情報処理に必要な知識と技能を認める国家資格「ITパスポート」を取得した。同校からの合格第1号となった西川君は「素直にうれしい」と喜び、次の資格取得をめざし勉強している。（足立智和）

12区分ある「情報処理技術者試験」の1つで、4段階あるレベルの1段階目。

経営全般、IT管理、IT技術の3分野から100問が出題され、4択で答える。インターネット関連の法律、会社にパソコンを導入するのに最適な台数といった管理部門など「資格の勉強を通し、これまで興味がなかった分野のことも学べた」という。

・システムエンジニア、プログラマーなどIT関係の技術者になりたい夢があり、2年生から進路に合わせ3つの類型に分かれる中で、コンピュータ類型を選択した。同資格も将来のために、と3年生になって勉強を始めた。参考書で学び、過去問題をたくさん解いて2度目の挑戦で合格した。

ほかに、ビジネス文書実務検定1級なども取得。1月には1級情報処理検定にも挑戦する。「ITパスポート」の上位資格の取得もめざす。

パソコンは自作したものを使っている。「自分で組み立てたのが動くと楽しいし、達成感がある」。卒業後は就職する。「資格の勉強は続けていきたい」と話している。